



産直ニュース（農・畜・水産）31週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。 生活クラブ関西

*納品書「次週以降のお届け」が上手く機能していません。果物類お届けは下表をご参考にして下さい。

今後のお届け品スケジュール

単協支所	大阪				京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良
31週	桃4kg2kg(白桃系)(香里、門真、平野、茨木)				桃2~3玉(白桃系)(平野、茨木)			
	ブルーベリー②							
32週	桃2~3玉(白桃系)(香里、門真)							
	ブルーベリー③							
33週	予約:デラウェア①					幸水梨①		
34週	予約:デラウェア②					幸水梨②		

*(!)は調整の可能性有ります。

お知らせ 産地情報

■デラウェア（おきたま興農舎） 31週カタログ注文 122番 遅配になります

日照不足により熟期が遅れています。お届けを1週遅らせて31週配達と致します。尚、続く32週での同企画につきましても、お届けを1週遅らせて対応致します。ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご容赦下さい。

■巨峰（ハケタ会）園地巡回

ご報告が遅くなりましたが、6/27に巨峰生産者7名全員でそれぞれの園地を巡回しました。美味しいぶどうを育てるには、葉っぱの枚数と果実の着果数をうまくコントロールする事が不可欠です。一房の粒数は30粒前後、1坪の範囲にならせる房数は13~14房が標準です。この時期は、ある程度の摘房作業（余分な房を落とす）は済んでおり、これからの袋掛け前に最終的に残す房を定めるタイミングとなります。



←写真は1.8m×1.8m（一坪）の範囲がハッキリ分かるように白い紐を四隅に吊り下げているところです。

この中の房数を数え基準の13~14房になるように摘房しその状態を頭に焼き付けて本格的な摘房作業に入っていきます。

房数が多すぎると（着果過多）着色が進まず赤玉になる可能性があり、又樹勢が弱い樹や日照不足のシーズンは基準房数を更に間引く調整をしないと着果過多と同じ現象が起こるので、天候や樹の状態をしっかりと見極めながら生産者が最終判断して仕上げます。

園地はそれぞれ園主の違いによって、細かな作業内容にも相違があります。当日は、時折強い雨が降る天候でしたが、皆さん真剣にそれぞれの工夫や栽培に関する考え方について情報交換を行っていました。

今頃は、摘房は終了し袋掛けも終了している時期です。少し長梅雨が続けていたので8月の好天が待ち遠しいところです。9月の収穫時期には真っ黒に仕上がった甘~い巨峰が届くのを楽しみにお待ち下さい。

